

第75回マスターズ。 C.シュワルツェルがメジャー初優勝！ YEYang選手は20位タイ、KJChoi選手は8位タイでフィニッシュ。

今季のメジャー第1戦「マスターズ」は10日（日）、ジョージア州オーガスタナショナルGCで最終ラウンドを行い、首位に4打差の2位タイから出たチャールズ・シュワルツェルが最終日67アンダーの66をマークして通算、14アンダーとし、メジャー大会初優勝を飾った。

順位	通算	選手名	1st	2nd	3rd	final	total
1	-14	C.シュワルツェル	69	71	68	66	274
2	-12	J.デイ	72	64	72	68	276
2	-12	A.スコット	72	70	67	67	276
4	-10	T.ウッズ	71	66	74	67	278
4	-10	G.オギルビー	69	69	73	67	278
4	-10	L.ドナルド	72	68	69	69	278
8	-8	チェ・キョンジュ	67	70	71	72	280
10	-6	R.パーマー	71	72	69	70	282
20	-3	Y.E.ヤン	67	72	73	73	285

アジア人初のマスターズチャンピオンが期待された当社契約プロの両選手は、YEYang選手が通算3アンダーの20位タイ、KJChoiが8アンダーパーの8位タイでフィニッシュしました。

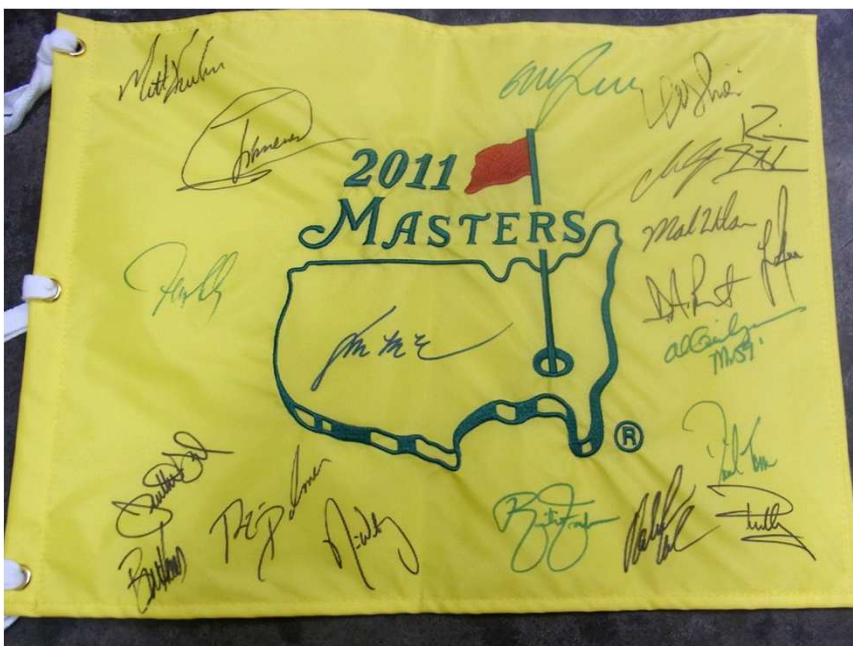
トーナメント期間中、日中になると、真夏のような日差しが照りつける中、一般公開の練習ラウンドから現地入りし、最終日までを同行した当社スタッフも、13日（水）に帰国の予定です。

我々スタッフが感じたものは、時に話すパトロン、選手、関係者の一人一人が、未曾有の危機に直面した日本を心配し、気遣い、助け合いの志を語りかけて頂いた思いでした。

YEYang選手が、クラブハウス内に掲げたマスターズフラッグに、

「地震の危機に瀕するニッポンに、思いを込めてサインを」

というメッセージがつけられて、多くの選手からの共感と励ましのシグネートを頂きました。僕らが「ゴルフ」を通じてできることを、今後も発信していこうと思います。



PAR3コンテストの1番ホールにてキャディを務めたのは、韓国の大物歌手イ・スン Chol 氏。中央は、YEプロの子供、ケビン君